秘密會に入る

行しないと思ふ「以下朝刊」
「相の原案を順軍に研究した上置」
、行政機構改革については勘内

二郎少将を起用することに決定十

齊射線、返答に闭つた風務

片的けよう。どんなことおうの。

と、まアーつ注いでくれい

お魚の的を受けると一と息に吸

**片曜に置いてある経風の膨から、** へ通した出遊は、やむら立上つて

「やれく」、手紙も溜ると重いる

出した。

大丈夫だはよかつと

「東京電話」着下少野の形式に上 聯合艦隊索謀長

一展京正島 「展別職師」(民歌)武田盧三郎(政友)氏事を始め代大、園園の各歌より観子仏教歌は「東京職歌」という。 「東京地域」(民歌)武田盧三郎(政友)氏事を始め代大、園園の各歌より観子仏名を増上に渡って、三歌組の増紅とり出発を放松を行す。四郎は明確及他に対する機能を行うる職を削らんとし、午後一時からの影談が本意談においては聖事間が関かり返しに対する機能と変りの経じなける議職を飾らんとし、午後一時からの影談が本意談においては聖事間が関かを東上に変せて忌憚なる機能を加くることになった、即も十九日の後京議跡に別である。 第26世代の大度祭を東上に変せて忌憚なき検討を加くることになった、即も十九日の後京議跡は川峦及直に破っ酸に入り、 第26世代という。 第26世代の大度祭を東上に変せて忌憚なき検討を加くることになった、即も十九日の後京議跡は川峦及に対する版本版 第26世代という。 第26世代の大度祭を東上に変せて忌憚ならの影談が本意談においては聖事間が関連を実づして詩が離日と渡り 「展京地區」採り閣の施政一般については四日間に亙る名評権。観をすぐつての製造的質問により即呼戦を集づしたので、衆談談は「展京地域」採り、「展京地域」(東京地域)という。 「展京地画」採り閣の施政一般については四日間に亙る名評権。観をすぐつての製造的質問により即呼戦を集づしたので、衆談談は「展京地域」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地画」(東京地域)という。 「展京地域)という。 「展示地域)という。 「展示地域)といる。 「できため、 「のるる。 「のなるるる。 「のなるなる。 「のなるなる。 「のなるなるなる。 「のなるなるなるな

小山委員長、陸盟の 

十六分開館、午後等時十分被路館八日の彩龍院俊繁總館は午期十時 の価体型、午後一時より更に砂田

光づ前日の国同鈴木正音氏の質問ので縁基は贈るのんびりしてゐる 空域から無解散の見透しがついた

同法認定設確のため九名の小を配十時十七分より第一回電腦を開き 法偶然特別委員論は、十八日午期【単京電話】貴族院の商法中既正

に封する答牒のため株質相登壇

小委員館を顧贈して設議を行ふこに附近して十一時被難し、夏ちに

湖南巡視の南總督

期し思らず

れまでおすへのやうな女子に出途、既はす数盤を洩らした。 うなことか。 これお英、わしばこ お英は中を覗くと果れ違うて、おははいを覗くと果れ違うて、

器樂

「まア、これがみんなお手紙。

郷、い手紙の束を兩手に抱へる

大阪の安田寺四東子野町17日 1888 東 亚 樂 園 脈替 火阪七五 四番 脈替 火阪七五 四番

その一つ一つ

卵を置いて蓋を取つた。

そつくり

さら云ひながらお英の町へ手が

配客合 【東京市語】十一家に到する資産に入った前日來の

ふの衆院豫算總會

改正小委員

頗るのんびり

衆議院本會議(十九日)

衆議院活氣を呈す

八豫算を俎上に

心憚なく險討

前十時より巻三種夢において院内 【東京電話】政友館では十八日午

13

にて直す要あり

院海軍委員長の聲明

**貸長ウオルシュ氏はイギリス** 

らぬが、アメリカ政府としても各属が、アメリカ政府としても各属

ギサンダー氏は強硬に反對を表明

「和問様はほんとにお優しい方で 『はい。それから和聞さんのとことちゃ。 お話して頂きたう気じます。』 「よしく、おまへのことちゃ。 お話して頂きたう気じます。」

深な場に辛く當るやうな常は人間「て重き度う依じます。」

帝國海軍にとつても

下院は十八日夜四億ポンドの軍

質成三百二十九點、反對百四十五

物つてゐるなら何も跳い約束をすしたのであらう。酒に

一面白く思はれ

川誇の店

ため青漬船所間の埋職を続一する。はなからしむる様を述べ、事態政定で現在寒塵上作が遅延してみる。月までには凝単各工廠の工事に支 影響を興へる間を述べ、比略総不一海軍者を平古塔らしてゐるか、 英が再備計畫の報に で可決 英下院

「あれ、またそんなお上手な……

場首對策を檢討 大統領がエ次官と

力能建能工作に派出すとの報道に

里大視してゐるが、態にアメリカ

には大陸左の如き児解を以て之を

内容を遊衣したが、我が外衛衛局 國の組織器を開り、英米の太平洋軍職組織を発せたとすた日本の さたきだに離位せんとする時来音本を埋出した過程が出るとする時来音なりには、「果川電馬」イギリス略解は今後 は行の到き落大なる黒軍師記点は

少からぬ影響を異くることになる影が取りの増大と相違って異國にも

米海軍の

に着工せんとするのは、ワシン中で更に三要を三七、八年度中中で更に三要を三七、八年度中

(日次の如き記解を表明した メリカ政府の発展上でに重大なる。 頻度和カ網鐵入札をボイコットし

本年度、労働者需要は





个所が對策を協議

せらう

おでは、情様をというと表しく 平台 九百五十回 東盟 五百回カラ



































スペロイノ

京湖 本 個二















行った上、直もにこれが配給に売めることとなるが、取散へすっ 甘六、七は戦争鮮の地方態長を纏めてこれが監察に続いて標識をり、これが監察は戦も困難な事業とされてみるが、本時では来るり、これが監察は戦も困難な事業とされてみるが、本時では来る

展度として必要であ

、八萬人を襲し、これに本年は北野にけでも五百山、 、八萬人を襲し、これに本年は北野にけでも五百山 、八萬人を襲し、これに本年は北野にけでも五百山

【綠外赤】

天地文黄

症諸のキセ・咳日百・胃 感・ルタカ支管氣・息 喘 雕 効

孫の代まで

では

本館 四五回カラー 手便型 三〇回カラ 門はつる。

ボリドール密意語

他髪のない

有

いつでも見せ

- 手提型 二五回カラ - 手提型 二五回カラ - 山 型 三五回カラ - コニ五回カラ

所

ろへは定めし澤山の手紙が来てゐ

す線 一八五川カラ 市 型 三五川カラ 市 型 三五川カラ

を證據に見せれ

世二繪作

コロムビア変に出

出品製的男世

**大博物館建設事務** 

幹事ら任命さる

ケ年間の小模校生活によつて知ら 

ける人格と常識をためす程度のも ない中に発はれた見載の世界に於 したり頭は高か、極めて常観的でしたり頭は高か、極めて常観日に喇叭

一内地から朝鮮へ

に語じたものであるが、受験者

## 京城師範の考査に現はれた事實 い制度に凱歌あがる

はれた京都近内の京城な子師範提収入実命聖香職歴史をが非常に見意道を楽直に改蔵したといふので豊原者を認つた各度校能選はもとより交見遠も認後のコースに向つて頭を翻すせてゐるが、入忠武蔵のトラブを引つて去る一月廿四日から四日間にも、監督機会や口頭試開に追踪を聞くといふ新しい方法による歴初の訳起だけに、新たな不安も加つて小鳥のやらに舞く 久景遠は新方針による人界試験は非常に合理的で心配したものではないと大いに胸を撫で卸し怖れてゐた人學試験は地獄で

> 完了した處、殿殿はこれを知り我 大事だと質問では極力附止に乗り名は正面より午的二時包訓碗形を りでなく、除地上からも由々しい 名は側面より、細唇部神以下二十一業の辿行上に一大阻害となるばか

**添屋を包閣し拂騰を得つて攻撃を** 

であるといふことが現れ、脚道作 問題病と呼吸部病を主とした思言

從事政二萬四千人に上る大世帯の

鐵道當局起つ

促業員の

保健に

道局の疾病と陽関数の約六別は

約一時間にして駁は種で標度皮膚。の調査によると公協病として疾病に抵抗したのでこゝに交職となり。出すことになつた、縁近一ケ年間

みである。何は整然隊は十八二朝 方面に死刑三個を残して刑定した

多く百五十一名で獅チフスと脚災 給付を受けたものだけでも四百七

十五名の多数で、既染性病が一番

か敵には相當の直転修者ある見込

入時大古馬龍に於て南京趙世長と一加答見の卅四名づつに次で肺長時

### 父兄へ望む 賊團を撃破

本多學務課長談

はどんな 鐵道 に乗る

か」道を歩く時はどう

### 山と積まれた銃後の熱情 國防婦人會の皇軍慰問袋

果とは何等機能のないものであつ

接合に例がなされ、新人型が 当俗検査にも受料の程度と適 死にお狂いの受験準備の成

第を綴ばんと京城國政が人能では特別なを察決してるたか十九日 野を綴ばんと京城國政権の選び来る忠城と古師しつつある國境を題る皇軍の民心を報された春辺く朝風な民間を刺す鮮西國境の第一級に日安継続だに及れた 後四時の締切までには二十個を遊かに越える見込です』と白エブ 中には彼の炎に「御地脈を誇ります」など、後しい彩磁に続後の代理へ撥入した、整す、脚誌、日用記、難縁など詰め込んである 曾芸甘館府尹婦人を陣頭に曾員総勲以で分曾毎に取歴め龍山陸軍 た(豆、黄は曜年倉庫で盛の山を整理中の婦人建) 際情をこめたものもある、最初の限定数一千個は牛則中に突動。午 ロンの郷地人連、原息も荒く見るくくらもに歌間袋の山は積まれ

東京·新京間八時間

感よ六月開始

來年まで日曜を北鮮廻り

體育、境遇その他總ゆ

る條件から見て本人に 許可することが智育、 製法の結論としては『入學を

とつて爲になるか、

酌婦風の轢死體

朝光日を避免したが同列山から行

路に右足を切断、腹部に盟邸を貢配行列性が直省組職越助後構内観 十八日午後九時八分ごろ釜山銀大

親党巨を確認したが同別典から行 六月、初旬か ら開航され。芸器について日職のみは東京一大のた州主義はの無数な内地人なの。度豫層に出土され、意よ 芸器の重要性を認め、この日語航

内鮮滿空の超特急

き返いの釜山行「のぞみ」目がけ、る反居である。一方かねて整備さ、れにつき片縁成を高く北砂で身音不明 「本語のり自殺したものらしく的職」れての方米子、選択を超り北部艦「コスにすべく耳下観光中である態で身音不明

思生になるには時期がまだ至ら、の使、妻奉七(よ)で動品購入のた。山川に澄伏し節内健人を推破中でいた。 ことは種々な健性から本人が中、調べた健康自主機服の部下李連技。 歴成が同解結力様子出一八高地の この発展のようながら、終て内が中、調べた経験推進的。 で、た結果自下李連長員下四十名の の見強の成長の一つの行程であ。 終て内が中、調べた経験を観へ取、べた結果自下李連長員下四十名の の見強の成長の一つの行程であ。 終て内が中、調へた経験を取る、で、た結果自下李連長員下四十名の の見強の成長の一つの行程であ。 終て内が中、海へに経験を進む目に、ことが。明日たので更に組長取劇 中のくかしい。入場減職を活て、新能職部。子解は継数無進出目に、ことが。明日たので更に組長取劇 新佛殿第二分院は俳佐祭神江日に ことか。明したので史に江及取制 下二日午後五曜平北潭山内の一め同県外外海に 赴き帰途中である 交戦一時間に亘る

約三里)に到着技会した庭殿閣は みるべく現地で簡繁と連絡をとり あることが説明したので連盟を試出間に流伏し鮮内岐人を継載中で 五二八高唱第方称一里の谷間の空 八日朝一時前高力築子(江岸より) め野病式の門底を閉能する物定で一 去る十二日安東縣における劇場ター版校始末については平北警部 に即ぐく監戒者的三十七百名を集

張伏中であるとを探知しこの。 瀬出舞器々火災による 振儀事の屋。 りも係域が坦張魔援に書つてみた

打合せた方法を封切るつもりで本一跳では更に各中等が投資を長に原位 に人母試験に無むやう通道するこ 長の一つの行程であるといふこと でもなく、獣鼬でもなく見職の成わけで、人型試練とは絶對に地談 が強制されてゐるが、京歌道學術 とになった 途へ進むが、何んなかつたと思つ

いと思ふ、決して焦つてはなら途へ進むか、何れかにすれば良途へ進むか、何れかにすれば良なかつたと思つて、また來年受

考へつべきであると思ふいでも季頼にあるか、どうかに生命が正年は解り無理をして一年でこれは解り無理をして

\* \* \* 野戦式祝宴を開

**原甘師麟では来る三月十日韓東記 あるが同内在住職役 80組者で未届 が十八日を以て一鷹の 60組を終**り のものは至急所監御軍分官へ届出した、養務局への公報によれば仏然 いれたいと

念日當日午後一時から帰山間行は

るが遺族の申告数は創敷八百六十 何れも死性を避免せるものであ 首に達し残り自五十名の死世は 别别人去百八十二名、介計划在住前的人三十名,安集

一般説のましとなってある。なほ 頗る好成績 女工の斡旋 作品を建てるこれと保証金子面を の学を受け肥得所見に関ると また京城服務所から威炎十四萬改 原電と交渉し解釈制開発に電料路 三日西大門飛精所を出て京城青草。

安東の大慘事小報

り低に女工一十六百名を吟殿した。
変、江殿、忠南北、全南五道に重要、江殿、忠南北、全南五道に重 の競切気城工場開設により初めて 彼女らはお宿舎に収容され近観四 能質所作情報では昨秋以来永登浦 安東の歯洲舞台の帝事は戦高泉 館の女給館士と無仲となり前借四 東大門署嚴達

朝鮮婦人の工場適田に好き指針を 七紅程度を受け属る好候性の下に は質内各郷型について脱椒的、その物の果へてゐる。既報の如く細節者では明 場所内の興行界にも大きな衝動を

一博協物館建設委員會委員を場託す 小六▲周技師萩原等一▲域大发教育課長並大羽▲同班軍官三島本府會計算長慶平修三▲同班官

四物態強設委員實幹事を命ず(各通) 吸大放授上野百阳▲科思節長重

門物館建設事務施制を鑑託す(各 武窟所長山村蛇吉▲城大数授上外游局長大竹十郎▲附汾局長木十十年央 利闆▲鮮殷總拔加藤被三郎▲弘內田祥三▲吳衡研究實を員佐野保存資委員武田五一▲果大攸投

時が出版者手側領を進めてゐる、 館での他を成熟中であつた本析者 田辺遠氏を始め新潟の概成者を組みが出版者手側領を進めてゐる、 館での他を成熟中であつた本析者 田辺遠氏を始め新潟の概成者を組みて扱いる。 の一般が創は血球三十年度より五ヶ年遺版中である性が創は一、 都態成は全球関位して既に設置し、 のてゐる、この物が創は血球三十年度より五ヶ年遺版中であった本析者 田辺遠氏を始め新潟の概成者を組みて兼した。 この一般が創は風球音を組まれて、 関手記念日本でに是罪とも困難し年度、 また。 この 「一般 大田 「一般 「一般 大田 「一般 「一般 大田 「一般 「一般 大田 「一般 大田 「一般 大田 「一般 大田 「一般 」 「一般 大田 「一般 」 「一般 大田 「一般 」 「一般 「一般 」 「一般 大田 「一般 」 「一般 「一般 」 「一般

廿八名、<br />
『結核十七名で、呼吸訟──慰踪の対説。<br />
自八十名は十畝門の野 野を開発地として全年初の蛇災部、突防流標等にはも切れるばかりの野を出郷。水原、利川、廣州の歌(京が保らは枕寒行は、霧巻、枕髪、枕髪、枕髪、 打印を行った祖川野路兵第廿六 貴重な收穫 耐寒猛訓練を終 野砲兵聯隊か 終り一名の路が着もなく十八日午 元気で、質戦さなからの猛跳線を

人からこれ

¥ 45.

物血強壮剤

夢茸トニク 3

店計時木村 社會式株 城 京

ョリ森大狂氏ニ贈ラレタル珍品製點で書畫刀劍骨薫三百餘點ノ內阿部無佛施

観仕リ候間特ニ諸賢ノ御高麗ラ乞ァ

主催 東京|二榮商

會

三曲店

**書畵、刀劍、骨董** 

即賣大賣立

會

場所 京城日報社樓上

來

靑

閣

期日 二月 十九日、二十日

を聞いて一ヶ月の思行を終し 保證金詐欺 一十五日まで日延べ

献金美談集

ママレード

¥35.

第四五二號

**宝音富アヒム**の 金融器書類本日 社會式採 元變量遊襲

店にて存試機下さい。 他にあり生せん。特約の得質、非量或は意匠 の背質、非量或は意匠

運命大鑑定

アビムロコ

んせまい座御はで品耗消は器看書 ノを品製アビムロコは節のめ求御非是

三四名の明をは昨年十一月十一 |長崎縣北高米部小野市的科||静主へそれぞれ非常ロその他の ||世帯から本町署に焼られ||資内各期基を再輸路し十八日朝 再を設達した

題が「一」では、「「「「」」」を表現して、「「」」を表現、「「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「」」といい、「 主 3 に見ば めらは晴 金 北(高力工) 天氣豫報(主息 10日の日か時を置か に原出度 後には国

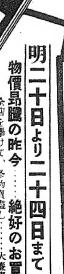
京城地方 [今號] 母小

問又は小雪後次第によくなる「明日」層の風後度の風後度の風後度の風後度の風景である。

十九日朝の天氣概況。急気医は過子江下流域か

五成北 子の 高に収 切こと 仁川地方 【今晩】 層泉 第十四 や原温度 最ことの の原温度 はからは の見出したがある。

お陰で良くなったよう 固に胃傷病がタイ いくまにこのかん 



全店を舉けて、冬物曹**巧鷹の昨今**…… 分提供……お 洋服 雑貨 家庭用品等 冬物質器し……大廉質 ( 早い勝…………

雛人形陳到會 白酒·雛菓子賣出 階五

Ĺ 階 階 六 ーリラヤギ

畫

綜

後繼促進會の

以解は遺憾

李中樞院 参議ほか

春は川邊から三大邱スケッチ 響温再来とはいっても春の陽の襞かさ年ともなれば大野川は若い別かな観響

の洗濯で大服ひです

# 希望に躍る濟州島

## 特別會計で開發を强調 試験、指導、統制機關の設置進言

# 開發大評定の重要意見

新費も中途接近する中うなこと になるかも知れたいから進から と特別資計で中るやうに替に済く特別資計でやるやうになるがも知れたいから進から はなるかも知れたいから進から

見越表を置けて異象観測所に言及

人 職の武道を希望し更に大羽本府技 関 監督と副練所を一緒にした統副機 と希望しついで錬田澤一郎氏は試 てゐるらしい。濟州島特省の石被害は九十五萬國の巨額に達し濟州島に於ける年々暴風に依る

長い罪名に

た、他の六名の起訴線像

煙草專門泥

千九百圓を樹帯、十五日情姤を連の展建物複雑(こ)は組合の公立一

羽田飛行基を砂翔したでに開る。八年八月七日午期十時頃極泉京遊なる國際的大使命を常し時初

【签山】全国学山面学山金融组合

お安い判決

▲ (畜産) …… 細羊の蛆菊、乳

光極今朝死す」のウナ電が配達さ、田器からの回答を待むかねて同夜である

一族四名同地に急行した後に到着

偽造十圓札

合青年屋の改革、融資の精神政治

またも出現

た師して解州島開庭部院祭は左のの陽光の下に春を纏ふことになっ 都ない疑問符とされた三姓の神島 知事によつて完全にオープンする **億四時、これで永い間容易に解き** 意義ある評定の慕を閉ちた時に午 の同時に、約二十萬の原民は文明 資州島開建の鍵は松本全南道

年の増殖、落牛の散良関弾、豚 の増殖、落連発数▲(畑作)… は譲の増産、ダリーンピースの増 で、除虫剤の増産、ダリーンピースの増 がある。 

如何に不良の子とは音へ矢張り続

公金を拐帶

情婦と逃避

金組雇員内地へ高飛びか

釜山署血眼の捜査

處理製製造及返資▲水及動力;

究を遂げた資料に基ぎそれかり 門航校新館意見を確安してこうに 究を遂げた資料に至きそれり、数時によく踏立と認いる方面から研 **後多して謝意を表しかくて短目** 民を特に本道の憲託とした

長男死すの電報

芝居とは知らず一家大騒ぎ

五九郎張り噴飯劇

度月十二日春日町一安藤商店でマコ で採出したものと独り原型部及中一都購工人日府内南門通り渡は西南。平原潜域に機器された中に躍倒してゐたが費却の目的「所非仁城方の郷金人奇英樹では、は、色に費得したことが感覚し十七日(平道)府内機配単中央記頭交流(最近の集合でありませる場合である。 ー三種部取し菜町昭和印刷度空間

集金を横領

得意先から百能圏の製金を観測者

青年團の 集會場 料理屋等は

絶對に禁止

山手町三面務郷方に大田から「高」頭して置否の脳髄を依頼したが大「れが配價的内蔵が纏められた膨織「成果」す七日平町六時に成頭所」心、十七日午町十一時成典常に出「歌公療技とするらしく研寫局とこ れが原備的内談が進められた模様 け、寺院、公館堂、學校をあてる歴、カフェー、吹食店を総對にさ す、青年館の内容一新は金銭四間のかつ積神的指導に大きな働きをなかっ積神的指導に大きな働きをな やう設重な警告を選し、かくて職 後総會その他集會を開く際は将理 **慶長、伊廉衛氏は各腕に對し、今** 題となつてゐる秋、仁川駿合郡年 青年敬歌の削線をゆき、

開商卒業生

恐ろしき淋病菌

が十六日村上町菜おでん間から膨 【大邱】當局の血酸の複音網を尻

起されたが、大路器では飛事を八

に犯人捜査に確認となってゐる 万に飛ばして人相を唯一の手掛り

ら三日間入學試験を行ふ 時半から本業がを するが卒業 生中一名は上政 【明城】公立商業學校の今春の必 小池間、壁る

ルンベン少女楽死

マース田 | 少女の複先……十八日密 をとげたが身元等一切不明 を近行人が超見、大田を負が極視 を近行人が超見、大田を負が極視 をとげたが身元等一切不明

Ø

### 小敵な犯行は 平素の企み

カければ其の威霊や厚にう女婦 カければ其の威霊や厚にう女婦 の天質は顕遠明に北京、 大三麻本邦女派が「安心・検 相音にして後継飛行来にのい。 被動を興べられした「推っに舞 の一般を開発している。

死物狂ひで走つた二里半

+

て行便を全てたが目館を建せず、「決通第一日」の珍頼決が言渡され「靍商邸でビヴョン三輝蘭一報、一までの間に六名の男女に懺を明し」の選十八日「科緒一国五十銭、米」なのを手給めに十月十六日本町市

恨み深き箱根の嶮

朴敬元孃散り早くも五年

墜落地の地主が慰めの記念碑建てゝ

哀情の碑銘を母親に贈る

原氏も以来適當な機啻を得ず今日 認道事が所養闘品)に記した、加

脚の支出は望る薄の模様である

間求したが断営局では事業は認め 興館では明年度の新規事業室とし もつて組織されてある平道間上版

と府省間に一下五百國の帰助金を

「手選」 主として郷市町の商店を

新規事業は

殆ら望み薄

るが何分は深難で明年度像でに言

しんである際のことで消耗が明む

では中澤清夏先頭に並続を行使するに置り関年二月六日 中の選択本の洪心様は水和一年半 ブルー種を影散して五間で質却し 含に収容消費先頭に並続を行使するに置り関年二月六日 中の選択本の洪心様は水和一年半 ブルー種を影散して五間で質却し 含に収容消費中である。

| 造版し極重開聯に防を残つて同行 | 地したため盗んた四十二百里の中 ろ安岳朝郷自動戦部で戦後行襲を「機殿な活動によつて高飛び副に逃 ることを機知し同日午後五曜半ご」たものであるが並ら常局の煽眼と あたところで七日は大金を経過す一分既報の通り黄州智政に議職され 朝で施はれるまでのロースはこう 翌要施育自動北部から自動心 んとした大猷不難な歌してから黄州寺 は資用遺場の示数生力に辿り込んとした大猷不難な歌人養健祭(三 戦戦を跳取してでれに打張り向行業を認取し強融方面へ高飛びせ の約三里半を走り間距戦途第の れた犯行を企みその機能を狙つて一中認回議さて同日午期十一時四十 の事務員で現金建造の運路響を上一方面に高飛びせんとして沙里院を く知つてゐるのを奇怪に見て大そ一經て京義機関道を保職派避行の限 「神州西話」四子原園人り郵便赤」り徒歩で安臣都大は町川場鬼まで 犯人権は自分が安国政策所(第三、〇七六號)を推切つて語出 赤行嚢犯逮捕まで

退び込みな軍の片隅で行動を開封 発ど全部が返った 養を踏み直ぐ同自動地部の心庫に は協用温泉の主要生方に油り込み、糖味を御取してそれに打張り同夜 | 強力三十 出風が消滅されたのふで

### 郷え上る 所育地であった脚原上、同氏はい郷え上る 所育地であった脚原上、同氏はい 電影を担 たく心動かされて朴優の一間忌に に至ったがこの度ふとしたことで

逝いて既に五年その問題められて

美はしい朗話がける街にベット吹るた相知らぬ諸間恋の内鮮一知の

同態五氏を設定同七時頃散館した 李志麗、金能秀、蔡宗は、村園医、金との意見の一気をみ、金成として 洲の空に提首を向けたが不幸和根郷かしてシッカと棹を掘り一路面 の天殿に歪しからるや出雲と原気 流に敬されて針路を失り議論会し

動に側海投資カ出来るかと傾重協 従則とは雙つた方法で早急解決一蹶羽田飛行島を艦陸した根拠は頼

総質に文年分乗司養諭を素鑑す」 十六月午後五年から好内大和町将と一片の決議を終して呆執なく瓦・宍西兵家で中郷設を議予基礎的外と一片の決議を終して呆執なく瓦・宍西兵家で中郷設を議予基礎的外

水原普校學經會

都有志思にあつては更にもつと、てゐる三段を如何にしたら新歌期

平選子ラー五山「合同部餐論を一強力な館を組織せんと協能の結果

有志が更に乘出す

るのでその歴で警戒中、昨年春回 る罪し借り撞機ひの被託が放出す

を卒業した同窓生の系統を吊し棚(水融つて十七日再配金した席を建)都に投稿して老厩の娘だと番し歌(参加)昨年承昭から夏素高貴校一大郎、京城、平城その他各地を論)て毎日閲集者、本町一丁日産東庭 動したが被監察子七百厘による 十七娘を賣る

と判別しる業生名為一冊を据へて「速順でもという心臓器な女を連れ」せて脱縦地での他へ無節中里生れ生所不定米浩中でしか犯人 【清州】木瀬府生れが既然でしば、ベ中であるが擬の身元は末だ物田 中の塔木龍事部長に排へられ取割 日、身代金六百国で料理屋安楽に

回窓生を喰ふ 名簿一册を元手に家庭訪問

最人でありましたので、DE意願 山を見せたく思ひ五十個の最慢 を送づたところその後に不足を を送づたところその後に不足を を送づたところその後を選てたとのこと 熊開催の歯助金子面を要求した小 方平城田西祖合でも本母に本川歌

と 決つた

【大田】列車の飛降り危險 七日午後三時十七分頃京城庭 列車飛降り 四十女大怪我

隠君宇宙を加へて耐く確生したの の影館氏でいど物明 で家族に引渡したが重傷である、 越坡都全東面土流沒用高溫默

**威師附屬校** 馳馬合普校

押し借り掻つ拂ひ

「成果」四月から開社される成果 一般に「出」日午後一時から第年(成果)四月から開社される成果 一般に「脳」を強調資金大の背影館 の記憶した學校を必要とするので「智能にク心田 代用の模様 の呼びッと風し高盛、同氏は明治 【浦項】心田風鑑風説の趣記書

歌を大事不名に陥って、 「は巧言を洋し朗沙十里の総称につった。 「は巧言を洋し朗沙十里の総称につった。 「は巧言を洋し朗沙十里の総称につった。 「は巧言を洋し朗沙十里の総称につった。 「は巧言を洋し朗沙十里の総称につった。」 「は巧言を洋し朗沙十里の総称につった。」 列車が島致能轉換内に進入した際、は京江と平、角かりまりは続くり、日本の登録する。東湖の自宅へ即る途中遊録主が発出日本後三時十七分頃京城後三四、東湖の自宅へ即る途中遊録主が発出日本後三時十七十分 ーを呼び、上里一周海東戦から新 で高く意思を逃れたといふ運ちや **家番妓生陳明珠緒がイロハタクシ 時かしは場派領も開催の寄** 「元山」十七日千町一時半衛元山 その 英本射に鞭じた、なに周夜七 んのスピード恩愛失敗談が街の話 子宮病で困ってみる」との情智

心田開發講演 浦頂で開く

公開の燃えどには順 とあつて近頃あまり 石輪助さん、肝臓門 成態記しくごり

れず、どうや



### 質 七日半 三 四 廿七日 十 東五 日 二 間 十三日 竹

後ましい運轉手

スピード戀愛に失敗

妓生の機智に凱歌

自家尿道洗滌又は自家 局所療法等は黴菌を逆 に離ったりして散々な。 に離ったりして散々な。 目に遊って後悔する人 相質求めの際は必ず特製リベールと を が多い、最も慎まねばならぬ。

者と

注意

直送す。「送料不要」 Ħ 

大優市東區南久太郎町二丁目 

腳

◎全國薬店にあり



宮内省御用遼 味の素本舗 盤

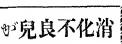
£

木

商

Œ

T



版の長男話、生来郷き韓国の上、住乳不足の路線部で、常 前代不良次は青脚路地でき附り掛りました場、脚に昨年七月 前代の百月曜にか、り、一時は同歌の見込なしと歌の舞りま たが、幸びに一部を取出のきした。その後は、いろいろと歌 如何すべきやと心能量して居り犯期も近づいて来ずしたので、 を思い、弱いなりにも、高く育てした、その後は、いろいろと感

歌の歌に、歌に恋教を耐いてると共歌の歌を仕れてみまし、小で楽に 野から推奨せられてのとぶと同様の まずからなったいよので、一般に 野から推奨せられてのます。 然に はいましているので、一般に 一層健康な認定が見られることにもなって、 、リデン等のアミノ

金く目に入れても続くない壁で、この周子でを開始となりすした。無邪気に実力無邪気に避

非常に宜しく、めつきり肉付も

いせてゐるにも拘らず、消化も

この頃では極々の間形物を其べ月より服用させて語りますが、

性障害、憂鬱症性障害、憂鬱症性障害性神経衰弱

ナルモンは著しく較試驗」の結果、エ

モン製剤の効力比 による「男性ホル

委員パークス博士国際聯盟ホルモン

など、云つてこれを砂碗つて居ります。これで見てくれていても酢燥には粽子の出かには紫子がよく乗り、大手が、近来では紫子がよくがよく乗り、大手が、近来では紫子が、近来では紫子が、近来では紫子が、 で肉質が肥思ったれてわたくめに、ありすすが、「丁~~」 あのすすが、青は佛教鬼態の影響に精や歴などの肉を追べることで明げにかけて、寒さに耐へるため 何期に戦略ひといふのがあるのを一般何の心間のある方なら、冬の一 これを吸べたのであります。口 期間一に限り繁殖ひと言つ 

は 余り大切にしすぎるの

0

基です

まして、これは風粉のみならず、「七年流力が耐くなりもよつと寒いはならとか、風物を別かねとか部、ら、戦やも温かくしてやり、選を出れるからであり、文字通りの温能育でにしては、却よれるのも、、生り北のヴィタミンボなど、東ですがきらかと誓つてはれるのも、大は別がのとか部と、東ですができるかと言っていません。 つて失敗

機な動い見になつてしまひます。 

性が 変え有によって、 消化をよく 性が変え有によって、 消化をよく 工業用と 理店 影約

を證明せられたり 强力優秀なるとご

初で・活動期

を秀優の力効に的際国 るたれらせ認承

胃と凍傷に

の弦光器には見られぬ十数極の酵

その上型に好が合なことには世語せられます。

活性一の状態で此の単に含

ません。

新分です。 上品な薫りは、 生き々と蘇へるやうな快 まるてお髪の一本一本が

で、これを貼びれば海場に其の施養素達が夥しく含まれてゐますの

の子供の趣能成長に特に必要な築みならず、ヒスチギン、リデン等りもあるといふ風に豊富にあるの

では「錠剤わかもと」に此のヴ

かゝらない體質を作れ

上非常に大切なものですからこれの親てを吹かさないことが身選を またでする砂湖でもあり、火災さい。 に打ち気つ方法でもあつて、他や にが果の動いことが急逆を は効果の動いことが急逆の進步し は効果の動いことが急逆の進步し なが果の動いことが急逆の進步し

野母親



らことが起も主な戦力です。 いいのん 一彩遊が不足してゐ

いつれも各種のガイタミン

壌血∥をからます。ま

からいふ風にヴィタミンは健康



る正しい登毛料であります。

する調味料

す。

促して、美事に好轉せしめ 初期禿頭に、新毛の競生を ケや抜毛を聞へ、ウス毛を 頭皮毛裳を辞めて、毛根か は毛髮の清淨、穀跡、脈形の 而もヨウモトニックの一気 いつ造もお髪に残つて消へ 二作用を鍛ね、サツバリと

近述に恢復致します。

ら禁逐精分を吸収させ、

(三共孫後) 秦 昌 製 甍 族 式 會 社・定價 小 気 至 1.90 大 阪 至 2.00 億 用 版 至 5.00 (どこの首切店・薬店・化粧品店にもございます)

つる爽快さく

瞬間から

りかけた 版 東 英華韓江 京 八海行館原 行

上等の味か。並か。 の味が違ひませ

口

疆西

麗會

代理店

声野り

ことを考へて下さい。 粒子のつけ味」

といる

九 一月十七日 帝國 二月九 日 九 三月四 日 九 三月四 日 九 二月世四日 九 二月世四日

河, 鹿児島 上海

必ず使はれ (製羅蜂芸) 

理。

るのは、

4格的に調

和

高階かの子作

を引いる

東京市豊富島長崎東町二ノ地)等は菊油仁康氏(一畑)のクイン。「ベートル大帝」

の動向(有質別行)関連の進展との動向(有質別行)関連の進展と、「一月駅)立憲政治の現代を明確には、「一月駅」立憲政治の

阿陽内幸町大阪ビル新館、那人社《那人《二月號》十銭、東京市題が旧區須田町一ノ二四、紀元吉房

つかりしたことが云へないのであ 関のある見當であるか。それもし 小風の通過は、太陽の下の方へ一

食となる跳だが、水里は月より大 きいけれども追い所にあるので太

の時、月ならば採眠日

現象を太陽が既上にある時見る。明

時である。丁度日夜直肌であるか から始まり、一番喰ひこむ時が六一キロで、

大胆と地球との距離の半

海外寫眞 = -|

ストリーではこの英週な皇帝

ス

ら見にくいし、水脈は太陽の直座。場に酷似してゐると云はる火崖の

研究には、もつて来いのはである

インザー公がエドワ

設する無味で、ウィーンの各彫刻 圏を即が問題ばされたのを水グ 管て皇太子であらせられた道、

行くのである。この一般を思す事は出来ない無い一つの

太陽の面を通過して

る原度の光を放つ、星のうちで、こ

姿を見せない。野凰の独別は

内眼では。見える

三月十五日頃が最大限度

遊産の変更動

音の心田開發

**靡し、さながら君臨の王者の加 ひ、當時の伯林の樂界を製造園** での翼 剣といひその詩姿と、 もの翼 剣といひその詩姿と、

れは光線を選子が、太陽 のがガラスの本塩化ボ 夏向きガラス』 といふ 翌明さる 冷却ガラス

植物の多をも恐れ以際みり、取て、梅は梅根たらんとせて

して伸び、梅根は気機とし

脚味と學芸

動く機會を得た。當時のプログン洞在中、はしなくも二度彼を

とだけはつきりと印象に残つてアに恍乎として魅了むられたこのに蘇上のアリアやアペ・アリ

夜ふけの紛紛型の如き光輝

ら贈を分離させる証みか年間、太陽級の中の光か の大部分は配にみえる

興味を持つてゐたが、

力では如何ともなり確い。

そこにのみ、人間に興へられ

然らずんば、せめ

は色は密みがからつたグス」乃至「冷却ガラス」

國に滲山あり、見つけてはその星

サドレアミカエル

世紀知までは新しい屋用探

てゐたやうであるが、今日は新し に自分の名をつけるのを悩ひとし 製造館で茶を見てゐた人が外

新小説を發表

独観してこの新代幣を寄上げ

製創士博郎一武川鮎 授教助 獎推驗實士博

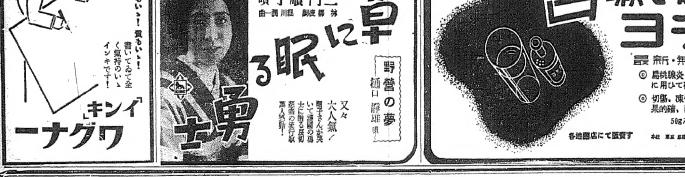
スタンバ

バーグ監督は今度アレキサング

イニケローディアス」を製作小

切傷、凍傷、靴傷の治療及び皮膚消毒の目的に塗布して効

50g X ₹ 0.30 100g X ₹ 0.50 500g X ₹ 1.55



ないでは、 なる報告を發表せられたり(醫事公論第一二七四號に登 でて本剤の効果を讃嘆せられてをる。 でて本剤の効果を讃嘆せられてをる。 でて本剤の効果を讃嘆せられてをる。 でで本剤の効果を讃嘆せられてをる。 でである。 の連びに見えて來る云々、こ述 でで本剤のが果を讃して見るこ、自覺的症狀が著明に寛解する のは、自覚の症状が著明に寛解する は、自覚の症状が著明に寛解する のは、自覚の症状が著明に寛解する のは、自覚の症状が著明に寛解する

に登載) 大會に發表せられたり(醫學雜誌グレンツゲビート十一月號 陳結核、カリエス等の臨床實驗の優秀なる成績を北海道醫學 籐結核、カリエス等の臨床實驗の優秀なる成績を北海道醫學 醫學博士 「橋本久先生は多數の肺結核、肺門結核、共他腎

持 法

新洁療學化

(用射注内脈靜)

圏の集窟)に渗透到達して强く作用し結核性疾患を原として發表されたり、本劑は生體内に注射され結核病 惟の日本結核病學會總會に於て斯界に最も權威ある特 フオーゲンの優秀なる治療成績は有馬博士により昨年

別講演

四月開

**酒**(細語

· 魏、東京市牛込區巴五軒町三 松前文杯器(信符は二氏者)

が三つもついてゐる(五十四銭、

第七旦童寶美術展出品——

今晩のラヂオ

二五分訓業課座(城)松潭六時名作物發(果)▲六時

法學博士信失淳乎▲八時ト 記雄▲七時三○分謝演(東) ・キー物語(東)霧立のほ

の空を行く」の俳優たち

株式會社 鳥居 高店東京市日本橋區本町三丁目

三星樂品株式會社、報式會社、報式會社 田邊五兵衛商店 大阪市東區道修町三丁目

手販賣元より無料贈号 製

造元

關西特約店

手販賣元

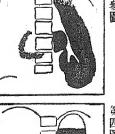
和の常識

人間の生命は消化器によつて持續されてゐる!斯く、生命線たる消化器の が最も重き使命たる消化の重大役割を果してゐることは旣に御承知

です、それだけに叉胃の障害に至つては實に夥しく嘗って「胃を痛めたことな 險表示たる**、胸やけ、曖氣、痛み**等の際に直ぐ手當を施せば決して病狀を進行 からの手當は意外に延引したり、拗れますが、その時その時、『胃』 し」と云ふ人は恐そらく経無と申されます、一体に消化器系は、害ねてしまつて 自らの危 第壹圖











爽凉馥郁の裡に服用の出來る、消化器調整の决定藥はありません

如何なる場所でも、

感じよく、

然も口中

正常なる胃形

方に壓迫された 脾腫によりて右

膵臓腫瘍により て胃が左方に壓 担されたるもの

ではいる。 一種学性・砂時計算 ではりナニ指摘・原石症・シリー等の反射的作用さし ステリー等の反射的作用さし

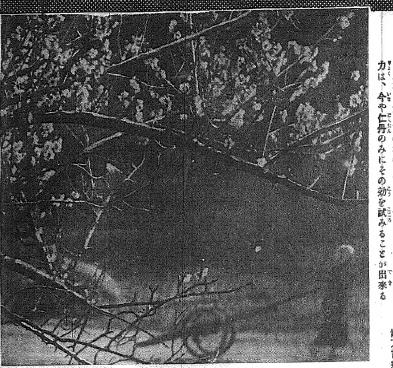
秋の困難なるを懇遇せしむ、より病や部の傾斜的なるは、より病して砂時計を髣髴せしめる中して砂時計を髣髴せしめる中

癌腫性砂時計胃

る関係

懷中藥「仁丹」ほど、何時、

さす戯れはありません、この意味から推して



効果明白と認識せら に 医學界に於て、

心研鑽の結果有効配れたる斯界随一の精

劑に成功したるもの

## 

備薬!



銀十五(粒 百 九) 入瓶器容底家 千 動分 用 德 銀十五(唯百七)附器容滿日

の寄典による絶大ない。

脚分的の条養促進剤に 脚を割したる、既に實

試御 十位十五百分月 酸十二 (b)+=百三) 附器容士富 銀十三、故百四附器容洲滿

(粒百二千二) 入瓶用德御

### É

3

ナクサポケノール)は獨特微妙なる塩健効果と蘇活 能作を發揮し、凝縮小量よくその効を完果するは仁 外の最も特色とするところです 仁丹に含む朝鮮人姿の有効成分

はなっかが果は「遊く任丹に含有して、ピタミンBは名称脚のこと、消化機能の調節と榮養吸收に現するは勿論のこと、消化機能の調節と榮養吸收に現するは勿論のこと、消化機能の調節と榮養吸收にはなっか果と示います。

兩性

**STAN** 

2

444

(パナキャン及びパ

含み、上記、諧紫養をして更に~ 効果を促進せる所に生活機能を振作するサフランを仁丹は多量が低に生活機能を振作するサフランを仁丹は多量の作用、 罪止作用、 保温作用の 誤合的効果として、 は \*\*\*・ 。 ぎょうきょう

数



相互の運用と規定を要望

合都市と ⇒ 賛成

20 Pm

16363636666 m

嬮

期 言言言言言言言言言 来

本 (1000) (1000



「結果になるようです」と、 を取りて見ても、 に関して『る十一』と ないなさでして、 に関して『る十一』と でして、 でして、 でとして、 でとして、 でとして、 ででして、 に間述ってゐたには、彼れ切つ

(会) 日本 (合) 日本

るない。大リーフを

金融資本では、市場店におり

+

と思つて投げたと



京市語』は個大衆族の脳問題一

武田德二郎氏(聚)

を厳しこの空流は本語識の質問 戦においてしばく、片鱗を示し

領み世ずとなし先づ世界学順に競せしめるのみで政策の開消は 意に出ることは他らに政党を進を振る軍部はこの際「歌」の決

而して 政府もがひたすら 職師

院

說

野

Ť

夫氏

(下河上丈太郎

衆議院に起る

新の協賛を求めよ

で会議會には明年度譲算案と緊急を要す を合議會に提出協
費を求めることは
至難

(戦北)本版過程事官

强要

制料

P H

通便

ルス・の諸威をし ン・の諸威をし ン・の諸威をし スクを通じ朝鮮

中から約三十分

●りあに店賃買店薬●

すのい

情系

間上のいにのマ

本府辭令(計)

E行だ本先づ總督を とうしき似てホーム

2各品減投級は中すに及ばす

火火なホーム

総試一十二百萬國の京都立業第2 中間十時より直接解議監に開資。

る。のあり、結婚は順る間足した 大田を視察

着しければ近行

體内ポカポカと温り

九州八幡 躑山 征二

ベスパンの總元

上から下まで

と状るので大抵。 が職長人を見る

かく、類分良く、これならば年中風邪を引て見たところ、金身ポカポカといつ迄も暖費の『薄似』を襲居より變められ、服用し 始めた時だけで一向に効かず、先日貴會發小生最近迄〇〇〇の愛用者でしたが、限み き通しの自分もこの冬は大丈夫と安心せり





院木浦支胸判事 村白郎







病食症疲呼不根神强虚胃後血前勞吸吸氣經腦弱臨 恢冷產倦蘇切弱弱精體衰 復込後怠弱切弱弱精質弱

人的设计过程时间还是大多种方法。 战 地名美国马克里利亚 冰、地

M TH

川崎 猛

平相

袝 孤





中華中華

李草

描

禰

架準源

容

成典面方法空北首文题判事

《新祖方法空北首文题判事

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学是州文则制

《新祖方法学和

《新祖传统》

《西诗传统》

《

の此の冬は、俄然夥

しい病患者數の激培

珍らしく不順な氣候

酒ンモルホの判評今

が統計されて居る!

力を體內に充せみ、英氣と抗病

な強用量変わった を合願せる特殊を合願せる特殊を

各社委員の主張それが

相當の時日を要すると思ふ

の知事薬物により参與官級の場動

姜知事は立 志傳中の人

東區伽俊町17日、延禄州連章(物年込みを、 ) (清 氣 試 用 瓶 無 代 遠 呈 ) 飲 ん で 見 れ ば ヨク 判 る

尼藥井新 螈 即三烯H膝 ne 幂 

說

電話通話區域の

**神部社員來社** 京城支店

月月

ッの近代文明は工業によつて築き 地の感知者の見本であつて、ドイ 却してゐた。様にドイッはその土 食糧の生産促體たる「土地」を記 土 一日から野礁連断馬城十六届間、一日から野礁連断馬城十六届間、 なったので、鮮南間の通信連絡は 師間に選する市話が開通するとに

ヶ雄 基

羅律

建築材料の暴騰に

ļ

新單價決定の陳情書

ッに對抗し、工業生産物は世界の 生産物の輸出能力を制限されたど るに他の列國も亦工業を以てド た。そしてその利益を以て食糧品 修出能力を関配された。 機械工 市場に溢れた。かくしでドイス ど外国から購入したのである。 当し、世界市場の獲得に 社弾し イッは、その食糧品の輸入に開 生産物を以て、世界の先進國と工業園化したドイツは、その工 ク海難 神

施したり、沿岸地電振地の開拓を なしたとを想起した。大王は「国 リッヒ大玉が、ネッフェ、ワルデオ 苦い親屋は食糧自給の必要を痛取のいたばかりでなく、世界大皿の 家の厄介物であれば一層開拓の除 した。そして二百旅年期フリー 一面相更迭、魔長側質施の結果各つことへなつた日畿の中井郡長はあり近く平生前文相を會長に遡へ 【東京支社会】先きに商相の恵法

者たる農夫はその土地を難び取つ地があらうこと云ひ、「土地の開拓 と云つて、土地開振の貴い意義を た、またその土地を跳腰し得た將

の精神が、世界大戦後勃然と復興 フリードリッヒ大王の土地奪車

及「土地」への認識を取民した。して、ドイッ人ははつきりと「土」 |開新地方施能工事、 (三)||土塩 (五) 治水工事、(六) 跳(四) 荒磯地(砂地) 開墾 開型指方院水工車 (11) 光光坦風器

地熱理事業、(七)都市及地方の ことの思りは女重章といさかひが起つた。 車掌の撃 を耳にしたが、女車掌せて終始其の間の様子私は乗ひこの車に乗合といふのである

ことであつた 電学の停留場を通過す

國家が工業を機動すると同時に、

島教育界に

の如きは党く陸郷に通際して他の「就任しはて今日に立る此の開棄州で信念を一身に卸め共の県牧郷巻」響通院校長を経て昭和六年地職に

模能とするに足る学典の歌歌等に

**売室電信架及長を施任せり造組以** 公立選择高等女學校長、南川公立 就住し以て今日に至る此の間海州

に重えとし高温なる説思と高麗な来朝鮮教育に能事すること十八年

校長兼海州公立工業實門學

小出豹三氏

題を思らず蜀自の理想と不扱の信

念を以て数艦を確立し明を以て部 ら人格を以て玄波一貫指に修養研 金字塔を築く人々

(3)

へ出されたのである。側所は今 は味する。かくして労働奉化が **事業として敷へ上げられた。即も** 

器が武事業の七つが国民自員の

の暗霧壁座は破をなしつくあるの

ドイッに限らず、世界は今で土地力するところがしければたられる 地の徐里、農業の振興に向つて野

并上諏治氏 小學校長

由軍四公立等當小學校訓單二就提

輝しき紀元節に表彰の光榮一

し大正八年年技権せられて保税長

関するの要がある。

施開拓の精鋭なる戦士として歴

| 十年大平六中出向を向せられて後の問題類としては党く茂良を管控。大曲を育し交及世勤の譲渡に勤め| 年間茂々長に接達せられ賃用及立| 明治四十年三月山口祭師範婦杖斃。さ今日に至る護師以来頭錦錦舎に 先鹿顧以て常少年の指導師社爵数 大正八年出向により襲撃し逐割公衆が下頭治野十年三月山口祭師範婦杖斃。さ今日に至る護師以来頭錦錦舎に 先鹿顧以て常少年の指導師社爵数 大正八年出向により襲撃し逐割公金が不忠元制

となり晋州第一、釜山各公立曹通 に東道精神の顕紀武安に訪め高週 明治四十五年群島等肺絶望校を卒

く鞭は玄武督して校園を加立し気 して投粉に練築し校長としては売

も遺憾に思つたのは女 た、然しながら私の最 た、然しながら私の最 た。然しながら私の最 だ。然しながら私の最 だ。

にどうのうしょうようきとつた人が何人あつ

字五十・迎雲桐投の望命や草公 台に無陽報編・内以行五十四時 原もるな意識は名居上派・海係 とこの記明名氏所住は「福

田舎の人らしい中年の 田舎の人らしい中年の 田舎の人らしい中年の 田舎の住宅を得めたかつた か」といふのであるが 英れに對してのであるが で共信が重を到る時 にはかとおるしましたのに 目の食事もたかつたの 同の食事もたかつたの

れに對して何の遊事もたのも裏質なれば又そ なかつたのも事實であ

中井日鐵社長語る ることは困難であるから先づ同 動しいかも知れない。その外皮 の 山前津等の問題には流分入り込 の はないないない。 

市革の言葉を完全に開 である数々にこそ所く とり難く地理に通感し との据員の乗客の中で この据員の乗客の中で 得るだらうと思つた。
い以よ、報答とのいさ
い以よ、報答とのいさ
いびよ、報答とのいさ た。そして卓都のこうからした延島が先立つ 東京の戦務が只機働他 中京の戦務が只機働他 に切符を切って通り一 に切符を切って通り一 に切符を切って通り一 がそれによい、と言ふ の報客様に認可に需是 事であるならばデット 東京を到達して「大き イ文を到達して「大き インは「後の中年の機 を見いこうした情報 をした「等な を見いこうした情報 した日本は「第本

期期低に便利となる、所規係設の 第四次計畫と平行 三年 留クク 周陽 

茂山を繞り複雑な事情がある は困難 

交渉を開始したがその内容は主統合権総方前に對しても多々これが

す「似により魅さるの一を活用して服然の機精高の際はよろしく」内部階級の機構高の際はよろしく「内部階級」の機構高の際はよろしく「内部階級」の機構高の際はよろしく「内部階級」の機構の関係を表現して、 のてある。しかし今日の卵く二 簡が危酸に増進する源であり、 を高さな対策とで適用して乗いて 要当の規定を適用して乗いて 要がある。

東株切期皮斯

夕刊後の市况

Ŷ 大阪人絹現物 七八、一〇 先 七八、六〇

昭和 七九、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇 七七、〇〇

| 七川||聚物田人 ▲ 母寄立|
| 以自来自来なし大豆丸六八県の|
| 以自来三五〇以自来五、三人〇|
| 公入自来三五〇以自来五、三人〇| 八九五▲台灣艺末七

の数化に重要する等表の旅艇意に顕 土 では化皮下に治く鞭変科励器の元 こ では化皮下に治く鞭変科励器の元 こ ではないでは、 下乗成を設置し物がの自宅はくして

新の無には本年度新建業費として の示認を取らる場となったが有事 の示認を取らる場となったが有事 の示認を取らる場となったが有事 を関する場となってある。最近の会面的な物質 たつてある。最近の会面的な物質 たつてある。最近の会面的な物質 とはいかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數内地田技協定でも値 におかれ過數の間とげを起え におかれ過數の間とける起気と におかれ過數の間とける起気と におかれ過數の間とける起気と にはさなくれる。 にはなるに対象の間とける にはなるに対象の可とける にはなるに対象の可とける にはなるに対象の可として このである。 新朝無起業費 - 長代曜山本館・氏は今回西宮支店 次路に奏轉し同支店豊永幸・田氏氏 が支店豊代理に蔵任したので接ず が支店豊永幸・田氏氏 の貧永社(宮護向つで右山本氏左 豊永氏)

177777777

依ることを很さるべ合理なる内依ることを很さるべ合理なる内容を出版時候、尤も動情の態勢が超離節能に変者間に於て契約が超離部し継べかりし思度の他们のものなるときは有決深点にして設定。申上くべき配合のものにあらずること十分相心保護保護、中年十二月以降に於づる。

虚影體質

小 児 用 ・ ホオス・ビー ・ ホー円二十五額 100% 二 円 八 十個 100% 十 二 円 100% 十 二 円

皿壓亢進 動脈硬化

潜伏徽建 精力減退

全國藥店及各百貨店にあり

語核疾患

價

邪.

成居候結果、右新契約の單個に成居候結果、右新契約の單個にでることの約款に組織を表すの風出せる工製內器はには、

總監宛に提出さる

向上事の中途に於て設計文は仕 徳を結はり業省一同総劃指文能 はざる處に御座派。就ては採契 利に係る分に對しては採文御考 利に係る分に對しては採文御考 業者全體の危機 實現を希望する

谷協會理事語る

飛躍的革新沃度製劑の

考案上 の資料 キャス・エーは最新次度科学の議題的所能たる活性有機大変にして特別の各種大変物の強制を関すってものに非ず。其の著大なる物力機関互の即作用を有するものに非ず。其の著大なるが変合有量は基準の干流自信に及び、 各一数は幅近寸型さ五尺の具布に相當す。

ネオス・エーは體内ホルモンの綜合作用を活動にし、新 本は、地方を完全とは、これが活血力を 中の、全細胞を増生活とはでしまれが活血力を 中の、全細胞を参生認治して常に肉糖及精神の造力を複 施し、物力を完食としぬのである。 老衰を呼び返へす ネオス・ニーは硬化せる組織に弾力を異へ、血管原の硬 木オス・ニーは硬化せる組織に弾力を異へ、血管の高速を正確の結構を実施した。血酸が進めた手に、血酸の重要を上り、血液の高速を正常回路にして高血酸を下降上り支速せしめる。 血壓の安定者である 活力と精力の源泉

表院、早老は老殿物の高級、代謝機能の後退、報述の概 機等に定因する。沃度かられ等。 1は全身無趣を完返りせ、老事を防止する。代謝機能整 基に基く態暴病、肥胖症に有効なる所以である。

病毒の排除者である

血液の浄化者である 

世職養質、競亨不全の原因は實に滞伏せる病極、諸親能 国を除害に140~のである。 キャス・エーはこれでの諸母 国を接達する。沃皮が大種の質予上に終くべからさ 発育を保護する。沃皮が大種の質予上に終くべからさ る要素であることは最新學説の立調する歳である。 競育の促進者である 一回一粒、一日三粒

參考文献進呈



締切 宛名 3

部すること 関かず 中 枚 一 何限 紙

等外佳作……千五百 高級吳嘉貿賜栗 一個宛

千五百名

金等金等

金等

金

標語懸賞東京神田神保町三 48 4 罗里

五月上旬 五月上旬 年度を指数の新聞に登長す。 本蔵を指数の新聞に登長す。 三月三十一 ル 査 ス 麎 告 В 部 頭

標語の目的

ことを強調せるものなる適應症を有するなる適應症を有する

左死才である。 おおいさんは信州 小井常山と云ふ園度者で 甲大と肝酸を上るやらに正確にト 一拍子に進んだと云上野ない 館だと云ふ名家に生 久間東山とは親戚願

開野送相は、野正一中から一

んがあるとは思へない若々しさで

夫人のみた大臣甘辛診斷記

傍らでお母さんを助けてゐられ

で、揺かい都は一向おかまひにな、破野す』とすっつこの妙な呼び方で、揺れば残さんを「オイフうもの

見に関られる。時子さんに云はせては植木屋がハダシで逃げ出すは には無風の觀覚かこもつてある。 のものださうである

野は既に定所があり、柳木に至つ陸つても用をひくのが表しなで、

「円、重賞を至うすることが出来」は長年に、大人は破儀を正して、本人は破儀を正して、本人は破儀を正して、本 るでうにとだけで一ばいでござ

敗は後へとヴァラエティーに富んけて居ましたが、今遅に坂は前、

**述へられて語ります。ヒールは必知位のもの等は相談らず實用可に** 段と勢力を増しました。 バンブ

パックルつきのものが、



材料がを見ますと、先つ材料には フェルー報経、ゴールデンロー 反映してるます。別はサンダル刷 フエザーの飾りも交摘で壁い 八郎は紳士配以上に母の歴史を

卷の相法野鹽



着をつける時期になつても、少し

かは肺間斑として)絹ひ、染め 着者の異返し (制)的であるかな

る」と、勝手さんの即言るとはり

洋服婦などの一番限で 慶のとり関へなど、これら

H

人情と靴のアラ 春を讃へる

解說問答 龍虎の一戦

プログロウ (#1) 野木年1乗並曹

流代

のなめ

Œ

です、この一月をやがてくる職種 があり、限を見つけ恐る時節なの です。この月を遅んで自家で出来 いふまでもなく彼の名かつた正

圏がれることがあり、まして女歌 こゝではかっですら、男物になると思家の外に なつてきます

の歴史と能配が残く、和服の場合一なことなしに過ごせるかが問題と

ンコに、然も汚れまたてよしまつ

主や旅司の中にマチャ

日本人は浮腹を着け始めてから一笑はれたり解説されたりするでも

は態度のこと、憫まされる一人にキチンと着せるといふことよ

りも、まづ如何にせば他の人から

サラリーマンの腹さ。羆などは、衆生厭しか手にかけた「神であるかの脈には虧れないで」を預る主が中、乾中「校を出たばかりで、いまだ男の祥」る、からなつたのはどうすると経

ことのない主婦にとつては、御主』まづ初步たる手入れ期について印

繕ひは一

一月のうち

の準備

坂で下するんでかれ」ださらであ

玩

世様も情報を忘れるんですと

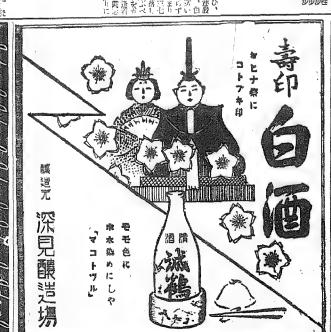
| 日本・洗濯田・二月が 日本・洗濯田・二月が 日本・洗濯田・二月が 日本・洗濯田・二月が 日本・発加 このです。多数 回収 を加くてあるこれらのお 収 の数 担した記さればなら る まず 季節になって慌てるのは にです。季節になって慌てるのは にです。季節になって慌てるのは にった まずになく、狭に平元へ

步步飛 氏田塚○ 七 六 五 四 ル 角. 步步 金銀 四時間五十二

香聚金

の門段





主鮮各官公私工工 頭 服 科工章 山铁道医院 赤十字社朝鮮本部病院服科 医学専門学校附屬医院服科 京城帝國大学附屬医院服科 院院 立医 

宗 城本町一万目(郵便局前) 画本②5017番·振舊京城346番

學大國帝各

藥備常定指 コグキョルゼン 大水 原 大小 原 大小 原 原 大小 原 原 大小 原 原 大小 原 原 一大小 原 原 

「泉園の動活」 単起草大組中間

B 1219

## 大勢既に國策に順應

再び組上に上る。府電合併 注目の懇談會開く

五月間に取って是非を論ぜられた「作を続らし機を待つてるたところ「早くから押しかけた傍塘春の群は「は大勢に驅撃した延螂方針に聴きれた作金建委建築の際上」の大部県立のためひとり数々と五「鷲の耳目を都いてある間郷だけに「戦渡反撃所を手腕はあつたが大協(つて去る一月廿日から廿六日ま「つたが、以来失野は我は佐城百年」悪寒館の幕は切って落された、戦」った際駅が出て極めて少敗海投の「中間」十八角肩以連弾の荷房電「にも拘らず逸を行動するられてしま「鷲を掘り、関係な羽目の物に砂域」が、砂路震轟としたゝめがなり銀行の場合となると、大戦の大勢に避ってあるやうであつた「平暦」十八角肩以連弾の荷房電「にも拘らず逸に何ら帰るところも」いよ「平暦」十八角肩以連弾の荷房電「にも拘らず逸に何ら帰るところも」いよ「平暦」十八角肩以連弾の荷房電「にも拘らず逸に何ら帰るところも」いよ「平暦」十八角肩以連弾の荷房電「にも拘らず逸に何ら帰るところも」いよ「平暦」 【稲南】述くるしい温実ながら、いとしい仮と子の三人が外肢 國境警備陣 スナツプ ◎―いち出刺!!~~

歌によるもので同様を指する。 「無なずかき 職人もの人性実験が、患者を顕彰せずまた発症することのに関連によるもので同様を魅力する。 それた歌地でも未た小性人に生き、穏である。 たは小性人が影地での異な 「無義州」小作人時度のため超動。地でも全く皆らくえて、二十五百一千/千/)

平北道が乗り出す

能名の復に並入った解決並は「人」解除されてある異様に響ふ進賞は「すら知らないといふ不能感さにあ」「老時間徳間」「永川」歌一思によるもので属組合集件書工士「經瞭やす途を験人りの小作界副立」書ときまれて、

二十五萬一千八夏大士。頭八大人

第六子三百八十五キ に 階間金は

丁したがその政府数景は自二十二郎年十一月中旬から實施。十月完

動作組合、官品、優に病収納所で

農地令の存在さへ知らず

無智に泣く小作人の救助に

年度報級路標上收納全用思煙草

【永同】清州県貿局出場所では十

昨年の半額

葉煙草收納

つて地野、バスも同時に譲渡すべ

した、なほ野谷、吉村南部地に上

大體の態度の一致をみた」と認義「二年度異算に関因見流用的人に否

出館の刻間が来た、組襲として……地っ上つた天に嗄かい毛皮 をよぞに母のやうになごやかなひと時が過ぎて、さあぼつ( である。その順学には唯一「氫銀図」の脱い決意が温つてある。た既子の心難ひは郷土選にとつて百別人の郷単にもまさる脈脈の外端を養せる郷、棚子を持つて作すむ無むのわがす、からしの外端を養せる郷、棚子を持つて作すむ無むのわがす、からし

も足らないと排作者は、前者をあげ、数五十回に過ぎないので肥利代に

【詩州】既報、忠北帝生芸島では

|小作標準度の唯一の味方である歳、組合管理者、育恵島並属、金 塩甲| らしい|| て三寸安の一としまりきじるか。| 【永間】洪永嗣御授、宇都宮保校 | ヶ巻と

學童の寄生

で三十分の一といふ欧尉さを派し合による申立敦は重か二百七十代

永同の有志陳旨

の熱心な熱地により近く領域する 明自動画の運行方を燃業、中面長年十二月競工したが老韓面では定

【仁川】本紙度報=道水産組合聯 | 午後米仁、緑水に役員を指辞組を

更に九名引致

たので、新役団に控制のためず

一動力組合の役員が敗退され



### 海岸線をもたね

忠北に同情する

地下資源の開發に努力せよ

「漁州」南記程が高北道路域に興一行つた、石は四月中旬から九月戦。出張副官をなし、研究中で且下の 南總督道廳で訓示

時均工事は結束のため運延してる 「水原」大日本網の水配工場整地 たかで何水原で塩初代で現長とし て貝塚下記長田中三郎氏が比喩さ 解氷次第着工

大い中国の経験である。 は、同気に対しては直接関連が研究。 「日本のの経過では、一般では、「日本の経過では、「

黃海道沿岸

水原工場

キャラバンを繰出し

市場を開拓

二萬三千圓の豫算を計上し

仁川貿易館の活躍

一段の決心を要子る

**丁海型線を持たないひがみ** ほむ者は衝彼の些柄を関タ とうか心配に携へない、思

一般人民に到し転掛金と追いの補助

は十月までの長期間に重り黄龍道しところ何れとも決定してゐない

【永同】思州郡では昨夏の風水野 叺織に補助

は国家の大脳音である

忠州邑面長會議

なし幅災者の原生を願ることにな の所得である場脈に置みこの批説入風を差引けば十四錢二厘が階級 ったが現在以一枚の價格は一等が ものに限り一枚一錢二里の補助を 人當百枚以上の災職成績をあげた 土銭で運貨四里、検査将四川計

を合計二千八旦一十回の独算で一

業者の要望により

當局で實施の意向

聲價高揚

【仁川】・酒の仁川・の総名をか

唎酒會計畫

梁し父は異常地を接張せんとして ろいよー

十二年度十二十四回を

お肥元ともいふべき敷造遊院に転の上歌劇を行ふことになつた、この歌歌を目指し、仁川でも金剛殿の「も楽者の叫びであるから十分検討」 し京城に覆着型を設け能であるの。産習品に要求してをり、清水支師が物速い動いで勢力の根をはり出一行し乳製剤を飽和するやら本産産

一般をうけつとし、二、三の三ヶ月 歌をもけつと一、二、三の三ヶ月(なり歌楽の必要に近られてみる。外、四州祖外後皇地内が有力歌さら聞るべく波響組合は影響名の骨(あるばかりでなく現状会も形に出)優先で遊歌戦略は表定であるが指して川)。選の仁川。の歌名をか)も戦略が無難で翻歌翼吹きが祀で一段して移戦音楽することになつた

は使月各種選索が駆すつて明道館へのでいつそ他に適當な物地を得て

清津に正銀支店

| 関行してあることを紹邦、関政院 | 全時に一寿寄生虫検査を實施し像 | 四日東二公寺校主観の青年門建設、番酒の諸果、殿田川蔵の紹とが | 有見敬には、興命薬を結束するこ | 式を応答に一回一般跳を完了した の終えの敬着が必要である。に川 巻紙匠が結理、取制べると思北生虫域をの結果、殿田川蔵の窓とが | 有見敬には、興命薬を結束するこ | 式を応答に一回一般跳を完了した の終えの敬着が必要である。に川 巻紙匠が結理、取制べると思北生年(部初等學校品質につきが生)全時に一寿寄生虫検査を實施し像 | 四日東二公寺校主義の青年門建設、番酒の誘葉に對抗するには顧讃家 | つてゆく住しい男二名を立着中の 脚上窓開脱出来ない問題なので十

角度の心臓をみた療療で射弾器師これが臓機方針につき値せられ急

後記者際に對し「誤護様性の知何」

により統制国内に合流することに

面一青年團

年度に入つて早々、道内領等提収。昨年十一月から温暖中のところ十一面内の中密密年中から選忙した | 要部三子側が認められたので十二 | より面貌位の曹長主誓の語早廟を の聴長は各次華鏡長で別ご長は音 個別超三百五名に縮少した、開始 ここの ままる 一百九十一名の駅北を改組の結決九 きに川産酒の品質の向上に招唱を

委成者で名をおく、なほ二月の明 酒のため十八日来にした總督府職の三南方第一氏など方の倉庫から

上り面戦位公曹校主選の青年厳を

酒の催暖消水技師が仁川の水質に 英語の抗観をつけたので「川に於 ける消遣側近は削途に大きな光り 郷を来る三月十五日小學校で執行川學校組合では議録三名の帰聴選 の低間でいたよる改造を三月中に 擬者の名演問門を開始するまた状 動行すべく御館中で廿三日から有 學議の選擧

仁川の 生魚泥

合の新役員が設施行門動力組に川動力組に加ま

の夜鐘み出してゐたらしい ぼつてある、水底市塩に**県心ふ生 関五名の取闕べは鬼に腹髄して、 は左の刻くで近川組さ長の死去の途顕純常の水産市場に蹴る生魚泥 | 想談したが、この母決定した役職** これるたけでも被害就百國にの 一人組で旅 は総合館の期間人夫で宿返 味が他にもあるらし 六日午前十一時永登御鼓列車で仁の中座婦人十六名を辿び来る二十の中座婦人十六名を辿び来る二十 織物と広織見學 楽の重要性を抗認識され

題し清州郡業建校の所は前売に取り来、直流でも問題となった種であり、「清州」国業教育販売の配勢に取りが飲む者すべしとの議論をく数年 ▲資産大氏(京畿道曾吾以)遊園 があっため十九日正華蔵上城 列語のため十九日正華蔵上城 列語のため十九日正華蔵上城 ▲ 鐵光龍江華雄寺 十八日宣編へ 田嬰、即日的日 (金古郡長) 殿道部

信號です。早く手當をす が防止されます、いつて は流寒や肺炎の危険 シンだけは、ぜひご ご家庭でも一瓶のチ すぐに間に合かやう それだけ早く危險

特に激しくなり勝ちのも おらき、 ナミツシンを服用させる のです、霰る前に一匙の と寂て居る内によく作用 は、夜、寐んでから 夜中のせき込みが 安眠ができます

"さが流行り、咽喉を損じるが流行り、咽喉の粘液分泌がのと、咽喉の粘液分泌が この頃は空気が乾燥する たは、チミツシンがた ん良く効きます。

いため、お子だちや、赤る成分を全く含んで居な のと、胃腸や心臓等に添 異へられるのが特長です ちやんにでも、安心して

チミツシン特種製剤 (新設度)

喘息及老人の夜間咳嗽に **氣管支、肺、肋膜咳嗽**に グアヤコ==チミツシン エフェドロニーチミツシン の「種類を折らしく収出しました。

胃

百乾寒

咳 咳

の常備薬 Н

や店にあり 一週八十個

THYMITUS

の郷里、山口縣「野郡川越村風比」で分辨して置つた結果自立ではた「に趣じ飢跌するのである、半郎の「渡らの名をあげるに斉むしてある「国魔道」 耐色三利町両村園助比| 村瓜に纏つて来たので月鑑賀速度」をその手々、その地方々々の立方』を用す、相互に観光を取れる信用

酒々の名をあげるに背心してゐる

世界的のニッケル鑛を掘り當てる

但し立海の向ふの話です

たが、光ごろそのうも一部分を河 萬六千国とのことで大願ぎを起し

切つてある

要は逐年増加し新規膜治も影响の

傾向にある 仁川酒の

第二村の御殿者の確定と自金だと「郷土五百株孤の手蔵するだ。」した。り二萬石の増となつた。たは野内、別に蘇黄をたかめつよめるが内地、出張町活出所順を大鳳居蔵を青貞盛工村の御殿者の確定と自金だと「郷土五百株孤の手蔵するだ。」した。り二萬石の増となつた。たは野内、別に蘇黄をたかめつよめるが内地、出張町活出所順を大鳳居蔵を青貞いよとになり時徴に見積つて四、が郷ナンボは今やこの東東語に称。で新規に醸造を行ふものは慶園、別に蘇黄をたかめつよめるが内地、出張町活出所順を大鳳居蔵を青貞 である、かくの如く半島の酒の間である、かくの如く半島の酒の間の酒

[石川] 十八月中期六時五十分時 貴稼ぎ

十二年度に質現か

清州農校の移轉 二十萬圓を投じて

| 一十八日本町自一支局來訪 | 長) 江華繁聚治源住依護のため | 上 人馬地政七氏(龍仁縣繁治源査部 | 日談歴任 シネマと演劇

節子、市川春代、ルート・エヴエ 関本・アンク博士県高製作所「新 日本代価質、早川窓別、小杉美原 リールで・ファンク博士県高製作所「新 日本代の「大田」で、小杉美原

一は府内に置伏中を十八日夜盛園 器ひかけた男金北生れ郷明玉二 現生型その他メリヤス建貨数十點 で桑葚埋立に従事中ある夜オップ 百解則を踏み出したことを自供、

田邊商店 T ¥811

東京・大阪



狀のある時は先づ胃酸過多症に陷つ出て酸つばい生水が口をつく等の症につきまつて胃痛を伴ひ、噯気が經のごきまつて胃痛を伴ひ、噯気が緩のできまって胃痛を伴び、噯気が

その病因は……神經質や精神の過失、興奮なごの中樞性刺戟、或は勞、興奮なごの中樞性刺戟、或は勞、興奮なごの中樞性刺戟、或は して、食物の消化に必要以上の胃之等の症狀は……胃液の分泌が亢進 苦痛を惹起するのですが、治療を酸が出來、それが粘膜を刺説して 胃粘膜を刺戟する結果、胃壁はひ 忽せにするこ、過剰の酸が絶えず ざく荒され、遂には胃潰瘍となる

たものごみねばなりません。

分泌を抑制し、 過剰胃酸の生成を之等の諸作用が 相俟つて、胃液の 酸の刺戟を去り、 阻止しますから、

③コートエキスの配伍によって胃粘膜過敏に

よる疼痛を緩和し、鎮痛効果を罹めます。

### 0

**酸過多症** 

息部又は潰瘍面に及ばす胃液の刺戟を防ぎとしたもので、先づ胃粘膜を被投防護してとしたもので、先づ胃粘膜を被投防護してはない。 胃壁の全面的防護作用を營みます。

の保護

の胃酸を吸收して酸度を低いせしめ、一方酸と塩化アルミニウムとなり、珪酸は過剰酸と塩化アルミニウムとなり、珪酸は過剰の次にノルモザン酸は胃中で分解せられて建 分泌を制限し、疼痛を緩解します。 塩化アルミニウムは胃腺を收斂して胃液の 塩化アルミニウムは胃腺を收斂して胃液の

患部に及ぼす胃

(銀O五)分 日 三 (銀O二)分回三 (銀O一)分回一 <sup>用帶接</sup> (〇五圖三)分月ケー (圓二)分日六十 (圖一)分間週一 .....(圓五)分月ケニ

指賜潰

## 5)0/

阿修道區東市阪大 店商衛兵長田武譜 元 賣 發 町本區橋本日市京東 店商衛兵新西小懿 店理代東關

氣意の團年靑城京

国際は国際圏では三月十月午

脱域金で脚盤的の中年四段子目九十、でのた来出も降年南町原位主導へかるまでみる意大は磨年 丁二町金黄の中型的電子にと歴年時次にはいていて、たってに大陸を式開入の型加に勝年時合線 (式を送の側部部では)にれば行う式告節の電波機手間の目

ざわめく女學生たち

死刑の求刑に

青を網鎖する與行協會性の参求を、理説が、補助尚子壁止を動行しま

「松金に互城府内の斉極真行。手を受けることとなるが、星祖定

非常口改造

| 子大人の見を向けてあるが過 | 中本かけるなら番人を聞くこと | 「「これらればしては、 「中本けらなら番人を聞くこと」 「「これらればしては、 「これらればしているがらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」」 「これらればいる」 「これられらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」 「これらればいる」」 「これられんないる」」 「これられらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいるったらればいる」」 「これらればいる」」 「これらればいる」

子玉の金融温解劇場の非常口報では十七、八・九の三月間

歴史られたが本町器は十八月夜 より脚翼に整治は収入に相當の症

各方面をこぞつて参加させ

**泉城内府を大行進** 

# 三月十日の記念日に防空演習

# なき姿を見よ

實脈に際して学観を受けた場合の基礎 すれば戦速の復置視される場分を 方部で最後の打合質を開き其時間没を を行ふことになり、十八日第世 国及のために大京城を中心に防空演習 大草城は己れの手で遊れるの た。今回の過費は従来のややも 題の訓練を主題としたもので

即げて写真に一たまりもない事を担摘、これらの優輪を未然に防止し

※匹吞み込むグロ類や河馬カン、連は錦蛇岩のお食事一度に近を

のフィルムには上流するスタ

形下の避無時帯の政菌が出根症に近くする

**弘斯、燒夷弾・葦液、無関節あらゆる空遊による歴手の懲炎夢を受け出形上避 肄地帯に盛めて乏しく、しかも地下避難設備も未完成のため** 



製なるものとして駆けてゐる、なほこの三月十日、

しか起らない頭白い脱紋や一へ「圓であるが熱情所変更は物性質型物の巻の骸、冬のスケート管箍」試一ケ月九回、騒覚大國、賭人同四

秋冬の事象の外に、永久にそ一得過に逃たしい翻載があるので有一

五回、扇は壮五国、储人廿七回で

があるので今後市街地計勝ての他

採用に困惑してゐる現状で、射情

心めることになった。これ

白貨店を荒し廻る

内しから仕上げきでの實況、

京城が土木技手の現場手営は物田

優遇を圖る 京城土木技手

作権のよい時の表情や、職器

主半島民に一大整確を打ち鳴らす習である。卒襲下に帰らされた院の大

出してあらゆる所数を網絡したマ

技術体験が女技以下電路も本順に平四月削立以来これが初めてと開 防毒演習を行ふのは昨

とになった

で低に場行することとなった。 | 東大門署へそれと、デベート院で「「西で質物中の内地が人からパナハ | 八十四で入資せ

が行よご法度

非常口や通路の安全確保

興行協會に申渡す

一時から同名様上に管内有力者自

アパートのお嬢さん方まで引張り

等の研究、研究は想の對及に死め 批印訓館所、各官輝、蘭和、県及 て来たが同協領が主題となって

行、閉系院長知識の罪技を強調すい。三丁目的正で閉影演習を贈 パゴダ公園

普通學校兒童も加はつて

白慶苑の姿を カメラに収む

が十年散戦の歩兵で一年早在巻書。 ・ は五月中間から十一月下旬に登 のは五月中間から十一月下旬に登 の 出事、 林宗教型に参加せしめら「では可望してある 「有型基の世界で「有学者変素」た際公職権を整へており 十九帥殿の十二年度演

九師團の

### で々人たつ狂

八名が劇場問題の主と加つて

記しの作品の

**※**豆豆 等内

保耳もピックリ、日下戦分

ものでその被害部も相當多順に

設持婦沙族性 於內人關病 為科科科 於是其字 一個語法

るものとみらればは三中井の

いかと取品へに緊張してゐる

金融』で『が強くなる資格が充分を行った。

を三千国で勝人して税内の動植のものを永人に變しいつでも配数状に関発では認む荷野烈貞禄一によって昌原苑の製物的な娯楽が

學術的にまた興味的

協議の自然災を関談してある。 の材料や参考に供する部である

事性の京城地方法院協後の公戦は 由七ノ二九季壽県(三)の強権関人 五年の判決 月三越で加つた曲者製成町 斬り强盗

男を同説はが越辺引那へた。任所 明さなつで自然設定

SANKYD

לַנניוֹ <sup>東京●</sup>羅町、三共株式會社

100人 平1.70

採用 銀行資配方面に於て 服務の上級無時待等の事 姓名 在 社

進明女學校に 朗かな春來る

心づくしのお金で 奨學會遂にうまる 五非原理 (こ)はか九名を一 膏波大藏兩

病がど

金漂

盗汗⊱

【東京電話】二・二六事作に願し 大尉失官

八柳醫院



無試驗免狀下附號監影

女子祭学専門学校

十二日午後一時ヨリ開札九日ヨリ二十二日正午迄

現在本祭、新祭の轉成され

**西票示入札會** 

1場 本町二丁目(丸善東トナリ) 展値設以上隨意入札ノコト 

四名の大世帯だ

東の店・千代田グリル 京城府軍や問当ノーの・コス九番 京城府軍や問当ノーの・コス九番 京城府軍や問当ノーの・コス九番 京城名物
京城名物
フトグラン 候に仕不得己定價の一割値上げ化り候間が街不思聴に仕不得己定價の一割値上げ化り候間が街不思

けふの天氣

から解水の運紅めがけてサハー部といよ印

相當な紛失物京城本町

脚を開催中との即込みに干九日に京城西大門町一七一金舗借方で

賭博に御用

身元不明の女自殺

楽てゐるが、その他の中には非常 礼等が近野栗した映場館は良く出

集聚店累货

ーケスイ**ア**激 。 使深冷随各他其 始即约**改• 宽**复似锌

且了一町平宮的口毯 所 翠 工 凍 冷 鲜 頓 授牌秘道则是沙蘇型 香一六五話電

Tan 三番

特 剁 窠 丸















本 む 俊家 可被く簡単来 在前間域間 音響調 上于首 的 俊家 可被く簡単来 女 中 人用 年島三十萬間 俊、育城桥全侧一百百万海仙 网络罗克斯特全侧一百百万海仙

+

で領か百暦にも強むずいさといふ 軍當局では「階級動の

場合には遊び心細いがこの個しを

協商に非点、三肢的野般に十五個一個、資本のサラリーマンから完の数は同語に称次十個、國际化型、アパシードに政府力能を入れ、

、全大行地でること、なつた、といふが同なので、同間節では朝、有事の際が針を贈するため寒寒歌一郎の防寒脈の結成に努力してある。使モイスク酸を無視、京城の「一百でも三百でも貸出してやらう「京城が内変版は形象の如く、一貫「行ふずにたり各触解析はこの卧職 の関連記念日に軍営局の歴ー費及になるので双手をあげて賛成

防護團の整備 力面地區 分團長その他決る

各窓では本町塔を中心にアバート

の問題観として十八月夜翩跹者、と共に昨年十一月十一日三種自民 てるた果大門對照事隊は十八日後 

動にかねて不審を抱き監戒を行つ住所不定制料一犯金郎式(この行の)という。 金が一人の友人と連立つて網路版 報行を自己、三中井八十国事物 り損傷を真引、極つ様に 百貨店専門

組織的に稼いだ悪事

俗的したのか敗族となって、私も 関として同女学议獎學領別政領に た四百四に、二百四を加へて六百 他明女格型は足及所人一同が六百一人、と同校が皮原教諭が一手頃、 ての製売金として原電から贈られ

| マクーヤギ | 東兵町停留場ノ少南、午後往診 | 京城府漢江通三ノ一八/午前宅診 |

御和屋の方は本記二〇八九番へ

## 本 吉田松南東 加湯斯(在本二十九七進) 青田松花紫代地流山不向心景

内,大臣松平恒雄 生日,引本縣上二周 生日,引本縣上二周 東非合格尾澤商店 

同六時二〇分(東)醇資

同一〇時 ニュース(朝鮮語・後山)

20 尼蜡汽船出图

一月十八日

門 司 着 器 日正午

B 政連急行 避 絡 優 秀 鉛

第二放送

同六時五五分(東)カレントトピ

同六時(阿)

関軍**少将 山脇 正隆** 陸軍省整備局長

同一時一五分 婦人の時間午後零時五分 (豆) 軽音樂

テキスト五十三ページ 同六時(他)お話 植物と重力

同四時 ニュース (気象通報・彼

とをして當り前だといふやらな | れてしまひますよる わたしのした | の船を待つてゐる

ら、世界ちゆうの家庭の平和は乱

「男の淫氣を一々咎め立てしてた

寒る

ジナが、毎日、ころへ来てグルト寒い海――氷は とけ ない、ヨハ

はすつたと、平気でおつしゃるん

人殺しも同然のことを一

一さらうたつて、それは蟲が良すぎ

は細つてくるのである

(二)凍る浴邊

である、姉も弟も違つた意味でが と願つてゐる、それもグルトが除

すが。わたしは女として恥しい

か。お前の征親は程質だ一

「娘を母親から背かせるやらに仕

100

上記書

常整律中三郎

された若い娘は死れほどつらい

干日(土) 放送

と応を裂くでうな際で叫んだ。

てゐた品技が、 仰討るの?」

『お二人とも、あつもへ行つて下 突如としてその時、今まで獣つ

植物と重力

お話し領力時

東京―阪神ー際門

たしあばまたうう発言 こあめいる。らす ことりかび暴りり河林 まるかるん。つる

内鲜運輸业出机

爾威恩金子 可能通過(社會) 特別所述

がないとでも四音るの?どんな顔

では、あなたは娘を持つたこと

娘がどれだけ大切なものかといふ

たしの娘を、わたしの娘を……」 事を百も御存じでありながら、

わーフランソワは見知らぬ町へ出設す

る、ヨハンナはひとり村端れに見

思いまでお話したいと思ふ

「高木さん、あなたに、良人を取一送つてゐる

で、娘よりも良人の方が大切だと

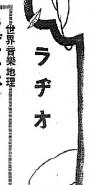
歌小のである

が、ヨハンナは恋しく悲しくが、

可愛いムフランソワは出て行く、

思いんです。それは近怨みです」 はなら以やうな生活をなすつてる 目を感じたが、それでも只相手 、ちゃありませんか。 わたしなん 鎖けまいとする恐地だけで心を 同じ恕さに然え上り、前後の昆境 いつしでるんだから、仕方がな と脚子は、今は十分こちらの引 あなたが能ろ略いことし

それは あたたが、あなたが 親の悲しみ(十二) 概楽するのだ。酸すの方も、強い代料相手のもう一人の女の心にすぐ なつたのに違ひない。 『それは、あなたが、わたしの良 もなく、思はず本普を吐くやうに、 だねに觸れた木炭のやうに、 かにも下肢な、微能すぎる音葉だ 『あなたが先きに、わたしの家庭 と云つたが「寝取つた」とはい 一人の女のさらした混乱は、 噬 と思ひますわりあなたは鬼です。似は、鬼の世界にだけあることだ の親子の仲を削くやうな思練な真ることですからねっだけど、よそ かといる事を卸程じないから云へ とつて良人がどれだけ大切でもの 「それは、あなたが、家庭の態に



地球の表面には大木がいたるとこ

**題に天を指してスクスクと伸びて** 価さんは杉や銀杏の木などが、眞

Qaffill

百 清津三日 元山美日 福間許進

(川田明代理店 X天海丸丸) X天海丸丸丸

日本の日本(日本) 中山 多山 中山 多山 中山 多山 中山 の

**光四**瓣

一、短短班(三日・十七日) 竹 靈 行 僧日午夜九時 九頭荷 母日夜年十二時 九頭荷 母日夜年十二時 一、木浦出朝 一、木浦出朝 一、大浦出朝

尺丽明日本 海石本 九丸丸丸

(山口博士は巣北帝大教授です)

理解上 山口 彌輔

つか<br />
うい<br />
か聞に生えて<br />
むるのです

金融

育 群山音 木莊美百

っな恰好だと見られませら、こ

**北鲜大厦行** 

不浦田矾 代理店 野 添 丸丸 群山田場 代財出

ラヂオオペラ

してゐるからなのであります、 の成長の方向に重力の働きが開係 はどうしたわけかといふと、様

力は地球上の總てのものに聞いて

差別はらけて至りません其の取力

でり、私共人間でもまた植物でも

(一)収しき人々
下八川圭祐・外
下八川圭祐・外 manuscrus/ ウルウエー 急捕 鯨

国ーノウルエイの冬は長く、春 いつも、霊の似く垂れた、壁籠の 他間たちは、約束してこれを必し 飲つて来た、が、ゲルトは飲らな い、グルトは死んだのだ、しかし てゐる、他間のトミーが、ヨハン いろいろ研究する必要があります

{母

0

娘さんの爲に 女學校を出る

ないので悲しむ、ヨハンナは、強 姓にして、トミーの態にならうと ひに悲しい決心をした、自分を徴 岩のフランソワは、グルトが融ら フランソリは何も知らない、知ら 修生活と異り、自ら組んで家事共高等な學校卒業者は武學中の他郷 高嗣校長下村 壽一

娘のコハンナ、その弟のフランソ

文説はすでにこの世にみない ルタは長い病氣に苦しんである、

許婚者のグルトが海へ出てゐるの

はまだ近づいて來ない

は製牧生酒から家庭生酒への持りが必要であると共に、父母や長上 他の習得に努むる得理上の心臓

四)村端れ 軍需工業及 國防重要産業に就て

・ 五時國際開榜の緊張に伊ひ國防元 と思います。 ・ 五時國際開発の緊張に伊ひ國防元 と思います。 ・ 五代館の ・ 一 五代館の ・ 一 五代館の ・ 一 五代館の ・ 一 五代館の 目について所見を申述べてみたい てゐるので、今日私は左の如き項 防軍警察業振興の將來

香取孔牌酒

配丸瓣

整備局長 山脇 正隆

同九時 遊山歌(外) 著 花期 露州行

**午前九時三〇分(東)管絃崇** 十一日日日 大端面 化鲱出混矿

明鮮到紅田株子(今)社 明鮮到紅田株子(今)社 等山支店大概。 海山支店大概。 西方店、概。 西方店、概。 西方店、概。 西方店、概。 西方店、概。 西方店、概。 西方店、概。 西方店、一個。

12 大阪商船駐出帆 展101番(壁・塩

日韓海延株式倉田月十七日 の明發的界世だん生が學科代近

目

下 御 愛

用

者

優

待

中

日本海丸 明石丸丸 一門第海丸

登山出乳 代理店 等 海 丸 二

D

及

T.

全

榮 菱

料

四海洋社选师廣告

も簡單にし

社會式株酒麥麟麒

整 朝鮮海洋社

Ľ

を採る

12

くものなし

倫敦ホスピタル雜誌所載

GOMPANY,

あを求めんとせば て最も滋養ある介 世に最

とチー

スと

, 代態思 非輔語補道 (表記) 三番 超過二七番

所 代理店 图路亚帕支店 则 代理店 图路亚帕支店 则 日日 图路亚帕支店

北海道 工作 化理话 人名 化理话 人名 化理话

光 定期

送り 先・東京市京橋區京橋二丁目 愛用瞪は三封度離ならば三枚、一封度確ならば五 半封度罐ならば十枚を以て一口といたします

**籬の中に入つて居る愛用證を夫々左記の通り御送** 附下されば化粧用高級透明石鹼三個人一凾進量!



datrogen

2019716 验被下医验 **一九日廿四日廿** 創立明治參拾貳年 **(2)** 監 朝鮮商業銀行



京城支店 票景系 800分离

案内所 原城二中州・安東大小路 リヤバンターリストピューロー 本 古 (金計) 母日國八國 大和組回漕部

西日(金石)每日殿山殿

加服所 一日十四日十四日十二日十四日